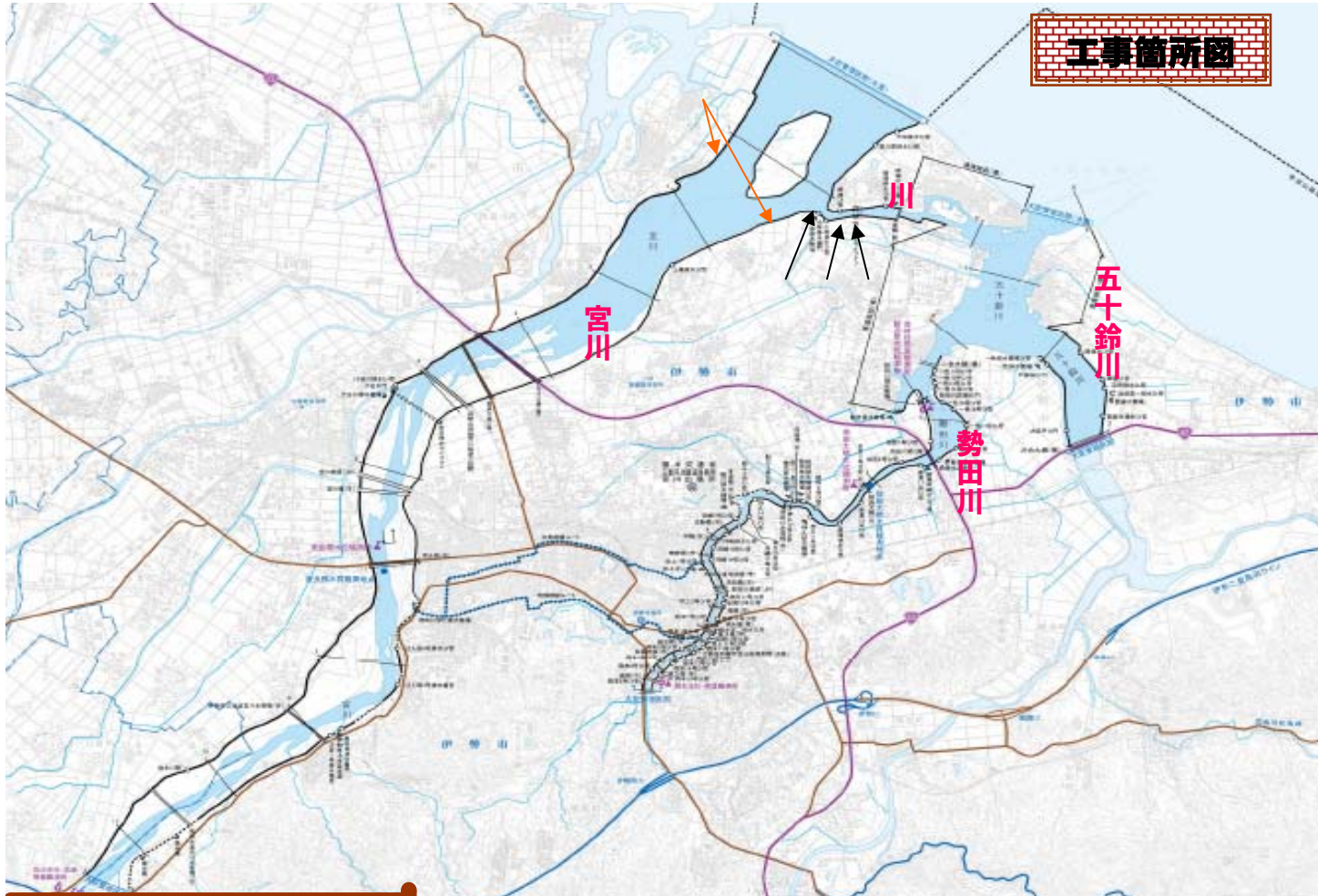


# 宮川通信

宮川出張所  
第23号



## 工事一覧表

(H24.11.1 現在)

平成23年度	五十鈴川戸部神樋門改築工事
平成23年度	宮川堤防維持管理工事（管内全域）
平成23年度	宮川小林下流部高潮堤防工事
平成23年度	宮川小林高潮堤防工事
平成24年度	大湊川上流部堤防補強工事
平成24年度	大湊川中流部堤防補強工事
平成24年度	大湊川下流部堤防補強工事
NEW!! NEW!! 平成24年度	宮川維持工事（管内全域）
平成24年度	宮川中島根固災害復旧工事

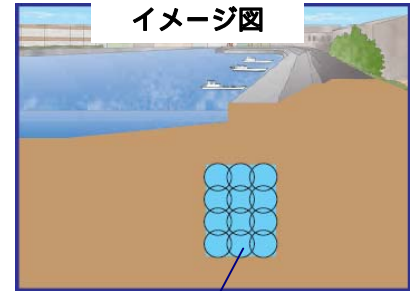
# 工事完成のお知らせ

今回掲載しております大湊川での3箇所の工事は、地震による液状化の恐れがあるため堤防下に薬剤を注入し地盤を固める「浸透固化処理工法」という工法で工事を行いました。これは、注入剤を低圧力で浸透注入する事によって、地盤を強化し液状化による堤防崩壊を防止するという地盤改良の工法です。

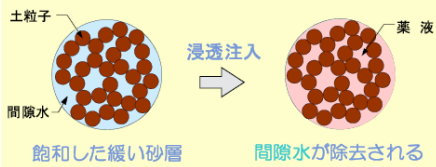


これは環境に優しい！

薬液（エコシリカ）を注入しています。この薬液は海産物への影響がありません！



■ 浸透注入のイメージ

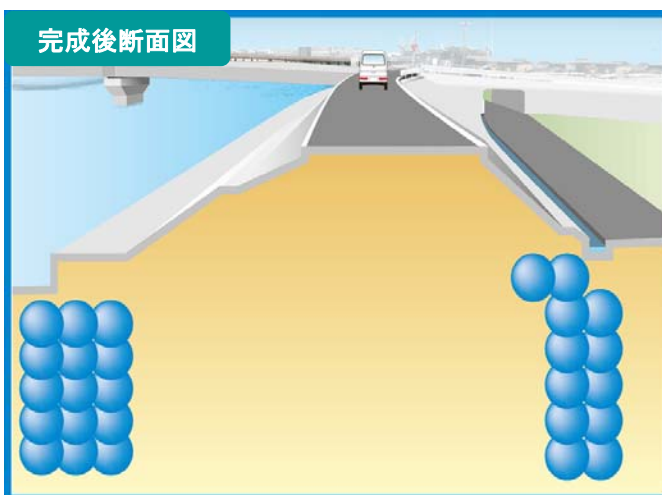


原理：浸透注入により、土粒子の骨格を壊さずに間隙水を薬液に置き換える。

薬液を入れた地面の中は、こんな感じです！



## 平成23年度 大湊川小林堤防補強工事



施工場所：伊勢市大湊町 地先  
施工期間：平成24年2月24日～  
平成24年9月28日



施工業者 東洋建設(株)名古屋支店  
名古屋市中区錦1丁目17-13



# 工事完成のお知らせ

## 平成23年度 大湊川大湊堤防補強工事



施工業者: (株)山野建設  
伊勢市浦口4-1-11

施工場所: 伊勢市大湊町 地先  
施工期間: 平成24年2月24日～  
平成24年9月28日



## 平成23年度 大湊中流部堤防補強工事



施工業者: (株)山野建設  
伊勢市浦口4-1-11

施工場所: 伊勢市大湊町 地先  
施工期間: 平成24年2月24日～  
平成24年9月28日



長らくご不便・ご迷惑をおかけしておりましたが、おかげさまで無事完成する事が出来ました。  
皆様のご理解とご協力を深く感謝申し上げます。



参加レポート！

# ウミガメ観察会

平成24年10月15日、「伊勢志摩国立公園協会」主催で伊勢市大湊町の「鷲が浜海岸」で海岸に生息する生物を観察したり、アカウミガメのふ化率を調べる観察会が開催されました。当日は、大湊小学校の5年生の児童32名と地元住民ら、計約50名ほどが参加しました。

## ふ化率は25%！！



参加者達は、志摩半島野生動物研究会の若林郁夫代表と浜辺を歩きながら、浜辺に生息する生き物を観察しました。

子供たちは若林代表に「これは何ですか？」など熱心に質問する姿が見られました。

その後6月24日に見つけたアカウミガメの産卵箇所を掘り返し、ふ化率を調べました。

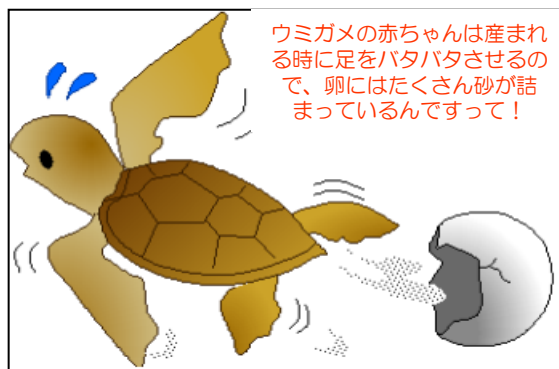
若林代表によると、今年志摩半島の約100ヶ所で産卵が確認されたということです。

約60センチほどの穴を掘り、卵を取り出して調べると、卵109個のうち、ふ化したのは28個でした。

ふ化していない卵が取り出されると子供たちは残念そうな声を上げていました。若林代表によると、「昨年同じ海岸で調べた所よりふ化している率が悪い。うまく受精できなかったのでは。」とのこと。



若林郁夫代表は、三重県鳥羽市在住。鳥羽水族館でイロワケイルカの飼育を担当されています。志摩半島野生動物研究会の代表なのです！



ウミガメの赤ちゃんは産まれる時に足をバタバタさせるので、卵にはたくさん砂が詰まっているんですって！



ふ化した卵です。ビニールのような感触で柔らかい！



これはスナガニ。走るのがとっても早いそうです。



オイルフェンス展張訓練



油の種類別判別訓練の様子。

### ※水質事故とは・・・

油類や有害物質などが川に流入し、上水道の取水が出来なくなったり、魚などの生物が死んだりする被害が発生する事故のことです。水質事故は初動対応がとても重要だと言われています。油が拡散してしまうと、陸上の10倍以上の手間と費用がかかってしまうからです。

事故を目撃された方は、素早い通報にご協力をお願い致します！

平成24年10月25日松阪市中川コミュニティセンターにて、三重四水系水質保全連絡協議会主催の「水質事故防止訓練」が行われ、宮川出張所から、所長と、管理係長が出席しました。訓練には水質事故に携わる国や市町村の担当者51名が参加し、水質事故対策の知識や技術の向上に真剣に取り組んでいました。

水質事故対策訓練を実施しました！



# EMボカシ刈草堆肥化試験実施!

平成24年8月10日、国交省職員・施工業者・伊勢リサイクルプラザ運営委員が参加し、勢田川排水機場で堤防の刈草を集めてEMボカシを使った堆肥化試験を行いました。今回は、大型土のう試験と地上での堆肥化試験を行いました。

三重河川国道事務所では、年2回出水期(梅雨・台風期)前に堤防除草を行っています。これは、河川堤防の草をそのままにしておく、繁茂した草で堤防の状況(法崩れや亀裂)がわからなくなったり、ゴミの不法投棄の温床になったりと河川管理上、さまざまな支障が出てくる為です。

この堤防除草で発生する刈草の処分費は、年間6千万円必要とされており、河川維持費の中でも大きなウエイトを占めています。

そこで除草によるコスト削減対策のひとつとして、伊勢リサイクルプラザと協働し平成23年度から「EM菌を活用した刈草堆肥化!」に継続して取り組んでいます。

この取り組みを通じて、コスト削減はもとより、地域との連携・コミュニケーション向上にも期待をしております。



このまま3ヶ月後様子を見ます。

外気及び雨水を極力遮断するためシートで覆う。



こちらは土のうに詰めて養生します。



堤防の刈草を天日干ししています。



EMボカシを刈草に入れてよく攪拌します。



度会橋下  
集合場所の様子



玉城町昼田  
集合場所の様子

平成24年10月28日に、毎年恒例のクリーン大作戦が実施されました。小雨の降る悪天候にもかかわらずたくさんの方々が宮川右岸の宮川堤公園と、宮川左岸の玉城町昼田に集まって下さいました。10月の末に清掃を行うと、梅雨・台風による漂着ゴミや、夏の川遊びの時に出したゴミなどを回収する事が出来て、その後翌年の春までの比較的ゴミの出てくにくい時期を通して、綺麗な河川環境を保つ事が出来るのです。たくさんゴミを拾って綺麗にして頂きました。ご協力下さいました皆様、ありがとうございました!



宮川堤公園清掃風景



昼田付近清掃風景



1時間でこんなにゴミが集まりました!



# 川と海のクリーン大作戦実施!

# 河川清掃ボランティア活動報告



## (株)丸宗土建

平成24年10月13日、伊勢市東豊浜地区で国交省発注の堤防工事(宮川小林下流部高潮堤防工事)を施工している(株)丸宗土建(本社:伊勢市黒瀬町)が中心となり、少しでも海の汚染をなくし、また堤防利用者が安全に利用できるようにと、東豊浜堤防の高水敷を市民ボランティア40名の方と丸宗土建20名、協力業者19名の総勢80名で、河川清掃を行いました。



台風やゲリラ豪雨の影響で堤防には流木やゴミがたくさんです(´\_`)

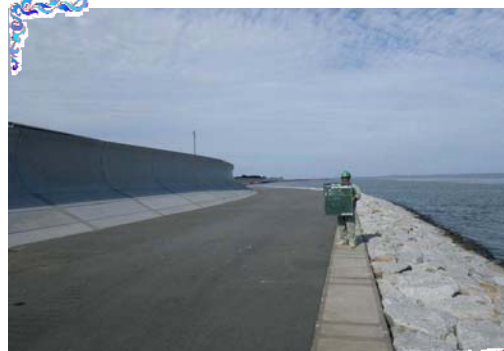


大きな流木は重機を使い、小さなゴミは手作業で拾いました。



清掃後

こんなに綺麗!



## 朝日丸建設(株)

平成24年10月25日、国交省発注「宮川維持工事」を宮川管内にて施工している朝日丸建設(株)(本社:伊勢市小木町)は昨年に引き続き、今年もボランティア活動の一環として、勢田川の田尻町～船江付近と大湊川の河川清掃活動を行いました。社員15名で、高水敷のゴミ拾いや除草をしたり、船上から川に浮いているゴミを拾い上げるなどして、トラック2台分ものゴミを回収しました。



清掃前の様子  
ゴミが船に付いてしまっていますね。



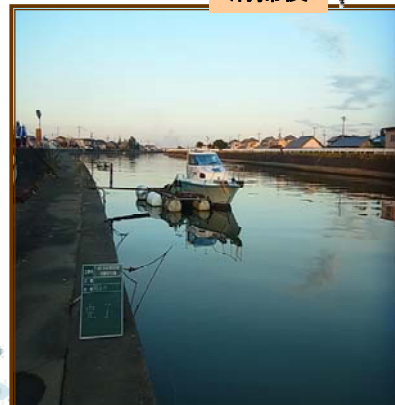
高水敷のゴミを手作業で綺麗に!



船から川のゴミもさらいます!



清掃後



清掃ボランティアにご協力頂きましてありがとうございました





## 宮川床上浸水対策特別事業の完成にあたって

平成24年6月9日に「宮川床上浸水対策特別緊急事業」の完成式が無事執り行われました。地域住民の皆様方並びに関係者の皆様方をはじめ本事業にご理解並びに、ご協力頂きましたすべての皆様に厚く御礼申し上げます。

**本事業の完成にあたり、関係者の皆様にお話をお聞きしました！**

地元代表として大倉町の区長として、ご尽力頂きました岡田前区長にお話をお伺いしました。



**地元代表**  
**元大倉区長**  
**岡田 長夫 氏**

大倉町の区長として当事業に携わりました。紆余曲折を経ての完成に感慨深いものがあります。本事業において、用地の提供を頂いた方々を始めとして、地元の皆様にはご協力を頂きましたことを厚くお礼申し上げます。今後は内水被害の解消に向けて、新区長のもと住民一同さらなる努力をしていきたいと考えておりますので、引き続きどうぞよろしくお願い致します。

平成21年から現在まで、伊勢市の窓口としてご尽力下さいました村山副参事にお話をお伺いしました。



**行政代表**  
**伊勢市監理課**  
**村山 副参事**

平成21年より現職務に従事しており先般の竣工式も担当させて頂きました。まずは無事完成式を挙行出来たことに安堵しております。地元住民、関係機関の皆様、ご協力ありがとうございました。今後は内水対策、河川敷の有効利用等、伊勢市民が安心して暮らせる町づくりを目指して努力したいと考えておりますので、引き続きよろしくお願い致します。

当事業にはたくさんの建設業者の方に従事して頂きました。その中から若手のホープ山野建設の中山氏にひとことお願いしました。



**施工業者代表**  
**山野建設(株)**  
**中山 航太 氏**

思い出すのは工事中に来襲した台風12号の出水です。洪水期の工事だったので、先輩方の意見により、先行して堤防の仮盛土を行いました。その後台風12号により、宮川の水位が仮堤防の天端まであと数十センチ！まで上昇。もし仮堤防がなければ、氾濫は免れなかったかも！？日頃先輩方から聞いている「土木は経験工学」をまさに実感。貴重な体験をさせて頂きました。

# 宮川便り

今年の7月31日に公表されました「平成23年全国一級河川の水質現況」において、6年連続で宮川が最も水質が良好な河川となりました。

宮川の水生生物調査の様子です。きれいな川に生息する生物がたくさんいました！

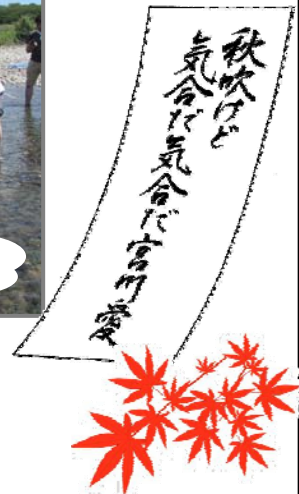
これもひとえに皆様が長年にわたって宮川を大切にしている結果であり、100年後になっても子孫が自慢できる河川であり続けたいですね！

日々、宮川出張所には、いろいろな方からたくさんのご意見を頂戴しております。叱責もあれば激励もあります。中には大変厳しいご意見を頂戴することもあります。ただ、どの方も宮川に愛着を持っておられる事変わりなく、河川管理者として大変身が引き締まる思いです。

秋が深まり侘しさを感じる時期になりましたが、宮川を愛する皆様の気持ちに負けられないよう気合いを入れて頑張ってまいります。



はじめて短歌をつくりました(〃▽〃)  
字余りで恐縮ですが、どうぞご容赦下さい。



<宮川便り編集: 宮川出張所管理係長>

## ◎三重河川国道事務所モバイルサイト

<http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/m/index.html>

## ◎川の防災情報(河川の水位や雨の情報)

<http://www.river.go.jp/>

## ◎宮川の浸水想定区域・宮川の重要水防箇所

<http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/shinsui/shinsui/index.html>

## ◎道の相談室

☎0120-106-497(三重県内)

## ◎宮川流域ルネッサンス協議会

<http://www.miyarune.jp/>

ご意見・ご感想がございましたら**連絡先**までお寄せください。

## 位置図



## 連絡先

国土交通省

三重河川国道事務所

宮川出張所

伊勢市船江1-11-25

Tel 0596-25-1018



三重河川国道事務所モバイルサイトQRコード